

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	巨大絨毛膜板下血腫（Breus' mole）の周産期予後に関する多施設アンケート調査		
1. 研究の目的と方法	巨大絨毛膜板下血腫を合併した妊婦さんの周産期転機、また周産期予後が不良となるリスク因子や管理の実態を明らかにすることを目的としています。下記の対象となる方の当院での診療録を参考に情報を収集させていただきます。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2018年1月～2023年12月の6年間に岩手医科大学附属病院において分娩となった巨大絨毛膜板下血腫の妊婦さん		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	母体情報、既往歴、巨大絨毛膜板下血腫診断時の情報、周産期合併症、胎児情報、分娩情報、新生児の情報、胎盤・臍帯の情報、産後に施行した検査、次回妊娠の情報	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者	研究機関名	岩手医科大学産婦人科学講座
		氏名	教授 馬場 長
	(2) 当施設の長	祖父江 憲治	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	<b>【研究代表機関】</b> ・東京慈恵会医科大学 助教 長尾 健 (機関の長：松藤 千弥)  <b>【共同研究機関】</b> ・岩手医科大学産婦人科学講座 教授 馬場 長 (機関の長：祖父江 憲治) ・京都府立医科大学 産婦人科 准教授 藁谷深洋子 (機関の長：夜久 均)		

- ・山形大学医学部 産婦人科 教授 永瀬智  
(機関の長：玉手 英利)
- ・大阪大学医学系研究科 産科学婦人科学 助教 岡田 愛子  
(機関の長：西尾 章治郎)
- ・産業医科大学 総合周産期母子医療センター助教 田尻 亮祐  
(機関の長：上田 陽一)
- ・日本医科大学付属病院女性診療科・産科 講師 角田陽平  
(機関の長：汲田 伸一郎)
- ・県立広島病院 産婦人科 主任部長 三好 博史  
(機関の長：板本 敏行)
- ・昭和大学横浜市北部病院 助教 後藤 未奈子  
(機関の長：坂下 暁子)
- ・名古屋大学 医学系研究科 産婦人科学特任助教 夫馬和也  
(機関の長：杉山 直)
- ・東京都立多摩総合医療センター産婦人科医長 本多泉  
(機関の長：樫山 鉄矢)
- ・奈良県立医科大学産婦人科学教室 講師 前川亮  
(機関の長：細井 裕司)
- ・聖路加国際病院 女性総合診療部医師 山本萌子  
(機関の長：石松 伸一)
- ・琉球大学病院 周産母子センター教授 銘苺桂子  
(機関の長：大屋 祐輔)
- ・神奈川県立こども医療センター 産婦人科部長 石川浩史  
(機関の長：黒田 達夫)
- ・小倉医療センター 産婦人科部長 川上浩介  
(機関の長：山下博徳)
- ・滋賀医科大学産婦人科 学内講師 桂大輔  
(機関の長：田中 俊宏)
- ・新潟大学産婦人科 教授 西島浩二  
(機関の長：富田 善彦)
- ・信州大学 産科婦人科学教室 助教 布施谷千穂  
(機関の長：花岡 正幸)
- ・兵庫県立こども病院 周産期医療センター長 船越 徹  
(機関の長：飯島 一誠)
- ・NHO 佐賀病院 産婦人科 医長 津村圭介  
(機関の長：円城寺 昭人)
- ・東北大学病院 産婦人科 教授 齋藤昌利  
(機関の長：張替 秀郎)
- ・石井記念愛染園附属愛染橋病院 産婦人科 副部長 奥野健太郎  
(機関の長：西村 匡司)
- ・新潟市民病院 産婦人科部長 倉林 工  
(機関の長：大谷 哲也)
- ・東邦大学医療センター大森病院 産婦人科 教授 中田雅彦

	<p>(機関の長：酒井 謙)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪母子医療センター産婦人科 主任部長 石井桂介</li> </ul> <p>(機関の長：光田 信明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四国こどもとおとなの医療センター院長 前田 和寿</li> </ul> <p>(機関の長：前田 和寿)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都立大塚病院 産婦人科 部長 岩田みさ子</li> </ul> <p>(機関の長：三部 順也)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聖マリアンナ医科大学病院 教授 高江 正道</li> </ul> <p>(機関の長：大坪 毅人)</p>
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、東京慈恵会医科大学の研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送</p> <p>情報の利用開始予定日：2024 年 10 月頃～</p>
7. 利益相反について	<p>本研究は岩手医科大学産婦人科学講座の講座研究費により実施されます。研究者は本研究に関係する企業等から個人的及び大学組織的な利益を得ておらず、開示すべき利益相反はありません。</p>
<b>【問い合わせ先】</b>	<p>機関名：岩手医科大学附属病院</p> <p>担当：小山 理恵</p> <p>電話番号：019-613-7111 (内線 3769)</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。